

グループホーム こんぴら
サンライズ こんぴら

こんぴら

vol.28

2013

お知らせ : ISO更新審査

グループホーム こんぴら

行事報告

サンライズ こんぴら

行事報告

特集 : 「へえ〜っ、そうなんだ!?
~昔の人はすごい!!~」 第22回

編集後記

関連機関



KEIRYOKAI
produced by
医療法人 圭良会

●基本理念

家庭的温かさ・個人の尊厳を大切に、豊かな生きがいのある共同生活が送られるよう、家族の一員としての介護支援を行います

●基本方針

- 1.家庭的で安全な療養環境を提供します
- 2.24時間家族の一員がそばにいる安心感がもてるよう介護支援を行います
- 3.自分らしさを尊重した生活が送られるよう入居者の健康増進を図り個性のある介護支援を行います

行事報告

～卵巻き寿司作り～

今回夕食の卵巻き寿司を入居者様と職員と一緒に作りました。酢飯作りから開始し入居者様同士協力し合いながら行っていました。そして巻き寿司の巻く作業になると、やはり職員より入居者様が手馴れた様子で上手に巻けており、職員の方が「こうしたら綺麗に巻ける。」「そうそう、



いい感じやな。」等のアドバイスをいただいていた。その後、夕食で作った卵巻き寿司を食べ、「美味しく出来たなー。」「これ上手に巻けてるし、美味しいわ。」と言われ笑顔が見られていました。



～お花見～



グループホームこんぴらでは毎年2～3人ずつのグループに分かれてお花見に行っています。今年は桜の開花が早かったのですが、入居者様の希望で急きょ「たからだの里」に出掛けることにしました。お天気もよく、満開の桜を見ることができてとても喜ばれていました。

～口腔体操～

グループホームでは毎朝、入居者様と一緒に口腔体操を行っています。口腔体操とは、高齢者の方に、食事を安全に美味しくいただくための口腔機能の向上を目的とした体操のことです。例として首のストレッチ(首をゆっくりと左右に回したり、前後に動かす)、口の開閉や「パ・タ・カ・ラ」と発声練習、「パ」は食べ物を取り込み、「タ」は送り込み、「カ」は飲み込み、「ラ」は食塊形成の機能を高めます。)舌の体操(舌を出したり引っ込めたりする、舌を左右に動かす)を行っています。今後も入居者様と一緒に続けて行き口腔機能の向上に努めていきたいと思えます。



～ISOの更新審査を受けました～

3月18日、19日にグループホームこんぴらとサンライズこんぴらがISOの更新審査を受けました。それぞれの部署に審査員が来られ、事業所でどのように取り組んでいるかを確認していききました。各事業所で取り組んできた内容について審査員からも良い評価やアドバイスを頂き、認証を継続して受ける事ができました。今後も審査員の方から頂いたアドバイスを参考に、さらに良いサービスが提供できるように職員一同取り組んで参ります。

サンライズこんぴら

Sunrise Konpira

●基本理念

住み慣れた地域の中で、その人らしく暮らし続けられるよう、在宅生活の支援を行います

●基本方針

1. 通い・泊まり・訪問のサービスを、随時組み合わせた介護支援を行います
2. 地域の中での関係を大切に継続するとともに、個性を尊重した支援を行います
3. 365日24時間切れ目のない安心した在宅生活が送れるような支援を目指します

行事報告

～北保育所との交流会～

琴平町立北保育所の子供がサンライズに来てくれました。歌や踊りを披露してくれたり、一緒に手遊びをしたりしました。元気いっぱいの子供達からこちらも元気ももらいました。自分のひ孫ほどの子供達を見て「可愛いな～」と言われ、自然と笑顔が見られていました。北保育所とは毎年2～3回ほど交流会を行っています。「今日はええもん見れた」と言われる利用者もあり、楽しみに



なっているのではないかと思います。今後も交流会を続けていきたいと思っています。



利口げな話

今回から『利口げな話』という新しいコーナーを始めます。認知症や介護について、分かりやすく説明したいと思います。

第1回 ～認知症について～

脳は私たちのほとんどあらゆる活動をコントロールしている司令塔です。それが上手く働かなければ、精神活動も身体活動もスムーズに運ばなくなります。

認知症とは、いろいろな原因で脳の細胞が死んでしまったり、働きが悪くなったために、さまざまな障害が起こり、生活する上で支障が出ている状態を指します。



認知症を引き起こす病気



変性疾患

最も多く、脳の神経細胞がゆっくりと死んでいく病気です。アルツハイマー病などがあります。

脳血管性認知症

変性疾患に続いて多いのは、脳梗塞、脳出血、脳動脈硬化などのために、神経の細胞に栄養や酸素が行き渡らなくなり、その結果その部分の神経細胞が死んだり、神経のネットワークが壊れてしまう病気です。脳梗塞や脳出血などの病気を予防することが認知症の予防にもつながります。

特集

へえ〜っ、そうなんだ!?
〜昔の人はすごい!!〜

第22回



! 防虫剤などの衣類のいやな匂いはアイロンで取れる

季節の変わり目など、しまっておいた服に防虫剤の臭いがついていているということがよくあります。あるいは、タバコの臭いが気になるという時は、ぬるま湯に漬けて絞ったタオルを上置き、アイロンをかけてみましょう。

衣類のしつこい臭いは繊維の中に入り込んでいますので、ぬれタオルでアイロンをかける事で臭いの元を浮き出させてくれます。もっと簡単な方法はドライヤーを使う事。冷風にしたドライヤーを衣類に当てると表面の臭いは取れますから、応急処置になります。

! 夏衣類についた汗は水をつけて叩き拭き

夏の暑い時期にはちょっと外を歩いただけで、衣類にかなりの汗がついてしまいます。そのままにしておくと、黄ばみなどの原因になります。

洗濯できる物は、手早く水で部分洗いをしておきます。洗濯できない物は、乾いたタオルの上に汗の部分に乗せ、反対側から水を絞ったタオルで叩きます。叩くことで汗が乾いたタオルにはじき出され、うまく取れます。



*昔から、「おばあちゃんの知恵」といわれているものは、長年の経験に基づいた先人たちの知恵の凝縮です。わたしたちも入居者の皆様から、たくさんの「へえ〜っ、そうなんだ!? 知らなかった〜! 昔の人はすごいなあ〜」と、実感できるアイデアを日々、教わっています。

(参考文献:宝島社 おばあちゃんの知恵袋 決定版 生活のコツ700 編集/佐藤倫子)

編集後記

今回から新しく認知症や介護についてのコーナーを始めました。介護のコツや認知症の予防について少しずつですが、紹介したいと思います。皆様のお役に立てるようなコーナーにしていきたいと思いますので、是非ご覧下さい。

グループホームこんびら・サンライズこんびら広報誌「こんびらだより」第28号

発行元: 認知症高齢者グループホーム こんびら 編集者: グループホーム こんびらだより発行部

住所:〒766-0002 仲多度郡琴平町167 TEL:0877-73-0811 FAX:0877-73-0812

ホームページ <http://www.eisei-hp.or.jp/> (永生病院のホームページよりお進みください)

eメールでのお問い合わせは keiryokai@eisei-hp.or.jp

発行年月日:平成25年4月15日



支援医療機関・介護保険事業所



永生病院

〒769-0311
仲多度郡まんのう町買田221-3
Tel 0877-73-3300



森内科 (グループホームこんびら 建物の1階)

〒766-0002 仲多度郡琴平町167
Tel 0877-73-4188

グループホームこんびら

Tel 0877-73-0811



サンライズこんびら

(小規模多機能型居宅介護)
〒766-0004
仲多度郡琴平町榎井字池田451番地1
Tel 0877-58-8600

- いこいの郷 (居宅介護支援事業所) Tel 0877-73-3655
- いこいの家 (通所介護) Tel 0877-73-3718
- げんきの郷 (通所介護) 〒769-0311 仲多度郡まんのう町買田102-1 Tel 0877-58-8811

